

堺区安全安心まちづくり推進協議会活動事業

平成27年度の取組み

本区では、平成25年度、様々な方面において、より一層の地域安全対策を図ることを目的に堺区安全安心まちづくり推進協議会を設立し、平成26年度、堺区の取組み重点項目である防犯カメラの設置拡大として、防犯協議会など地域団体との協働により、事業所防犯カメラの設置補助事業の実施や警察との連携による移動式防犯カメラの運用などを行ってきた。

【活動実績】平成27年10月現在

- 事業所防犯カメラの設置補助事業・・・平成27年度35台中30台分の設置補助済み
- 移動式防犯カメラの運用・・・府警本部のカメラと併用し2台出庫中

現状と課題

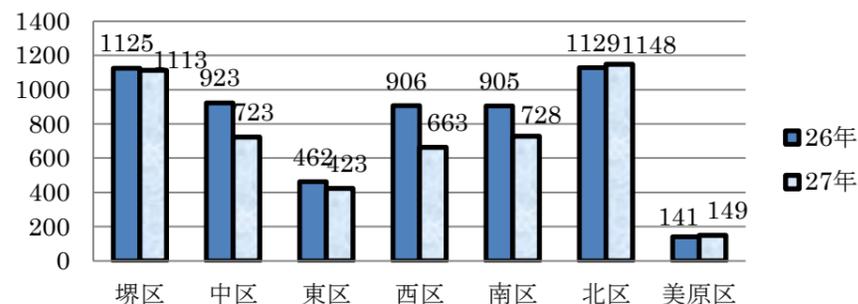
しかしながら

区別では、堺区の犯罪認知件数が依然多く、大阪府下や同じ政令市の大阪市内と比較しても、厳しい状況にあることから、堺区での重点的な安全対策を図る必要がある。

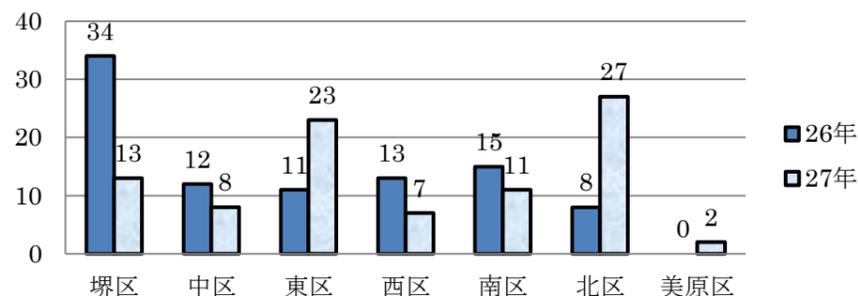
政令市区内別街頭犯罪認知件数(26.1~12)			街頭犯罪の犯罪件数(26年中)	
中央区	2,241	大阪市内1位	大阪府	73,537
平野区	1,981	大阪市内2位	大阪市	28,867
堺区	1,567	堺市内1位	堺市	7,488
			堺区	1,567

都道府県の中で大阪府がワースト1。政令市の中で大阪市がワースト1、堺市はワースト6。件数(本数値は、大阪府警堺警察署から提供)

街頭犯罪等認知件数(26.1~9と27.1~9の比較)



強制わいせつ認知件数(26.1~9と27.1~9の比較)



左グラフの各縦棒左側は平成26年1月~9月、右側は平成27年1月~9月の認知件数をあらわす。堺区では同時期で街頭犯罪は12件減少、強制わいせつは、21件減少している。地域団体などの防犯ボランティア活動をはじめ、防犯カメラ(自治会カメラや事業所防犯カメラ等)の設置拡大の効果が少しずつ現れているものと考えられるが、今後一層の地域安全対策が必要となる。

平成28年度堺区安全安心まちづくり推進協議会事業の更なる拡充

平成27年度、堺区安全安心まちづくり推進協議会活動方針では、ひたたくりをはじめとする日々身近に発生する犯罪の防止のため、前年度に継続して重点的に防犯カメラ(事業所防犯カメラ補助事業や移動式防犯カメラの運用)の設置を進めてきたところ、左下グラフにより街頭犯罪等認知件数は、昨年の同一期間内で約1%程度、強制わいせつ認知件数は約60%減少した。しかしながら、依然、堺市内での街頭犯罪発生件数は上位にあることから、引き続き、平成28年度は、地域における防犯カメラ及び防犯灯の設置拡大(ハード面)を継続する。また、更なる街頭犯罪の減少、子どもや女性の犯罪被害を防ぐには、地域の自主防犯活動の促進が必要となることから、見守り活動や地域でパトロール活動する防犯ボランティアが安全に活動するための研修や講座を開催して、従事への支援を図る。(ソフト面の充実)

【推進体制】 堺区安全安心まちづくり推進協議会

堺区における地域安全推進事業の強化

平成28年度 堺区安全安心まちづくり推進協議会活動方針



◇ 目標

- 街頭犯罪の更なる減少
- 子どもや女性の犯罪被害防止

◇ 取組み重点テーマ

- 地域コミュニティ力の強化
 - ・ 堺区安全安心まちづくり推進協議会担当者会議の定期開催による事業の活性化
 - ・ 防犯ボランティアとの連携した犯罪防止キャンペーンの積極開催
 - ・ 防犯ボランティアの育成
 - ・ 犯罪情報及び事業内容の積極広報
- 防犯カメラ及び防犯灯の設置拡大・防犯ボランティアへの支援 **堺区重点項目**
 - ・ 事業所防犯カメラ補助事業
 - ・ 移動式防犯カメラの運用
 - ・ 堺市防犯カメラ設置事業(自治会カメラ)の推進
 - ・ **地域の自主防犯活動促進のため、防犯ボランティアが(青色防犯パトロール従事者や見回り活動従事者等)安全に活動を継続できるための研修会の実施**
 - ・ **地域の防犯意識の醸成、防犯力向上に向け、「一家に一灯」門灯を点ける運動の推進**

